## 6-1 1/4時の指導計画

(1) 目 標

文章と写真を組み合わせた表現方法とその効果について考えることができる。

(2) 展 開 ※ 表中のゴシック体で書かれた学習活動は、本時における評価の場面を表す。

	(2) 展 開 ※ 表中の	コンツク体(	: 書かれた字智活動は、本時に	わける計画の物画を衣り。			
	学習活動	教材 資料	○指導上の留意点 ◆ I C T 活用の場面	評価規準と評価方法 ◇形成的評価による個別指導 Cの状況の生徒への手立て			
	1 これまで読んだフォトス	数冊のフ	○公害や環境問題などの社				
	トーリーを想起し,フォト	ォトスト	会問題について訴えるフ				
	ストーリーがどういうもの	<b>—</b> リ <b>—</b>	ォトストーリーを数冊提				
導	か確かめる。		示して,写真と文章の組				
	-		み合わせで表現したもの				
入			であることを確かめさせ				
			る。				
	<b>立会し欠古た如う人</b>	<b>したま</b> 用す		2			
	文章と写真を組み合わせた表現方法とその効果について考えよう。						
	2 教材文を読み、フォトス	ワークシ	○フォトストーリーという				
	トーリーがどのようにして	<b>-</b> ト①	表現方法について、写真				
	生まれたかを知り、写真と		と文章が情報を補い合っ				
	文章を組み合わせた表現方		て読み手に具体的な事実				
	法の効果について考える。		を直接的に伝えること				
			で,事実の抱える問題に				
	[手順]		気付かせ、考えさせる効				
	1) フォトストーリーと		果があることに気付かせ	◇教材文から必要な情報を			
	いう表現方法を生み出		る。	読み取ることに時間が掛			
	した人を確かめる。			かり、ワークシート①に			
				書き込んでいない生徒に			
展	2) ハインの気持ちや考		○一定時間で自分の考えを	対しては、教材文の「フ			
	えが分かる表現を手掛		書かせた後に、グループ	ォトストーリー」という			
	かりにして,フォトス		で交流させる。	語句やハインの考えが分			
開	トーリーを生み出した			かる語句にマーキングさ			
	目的を読み取り、グル			せ、その前後の文章を読			
	ープで交流して確かめ			ませて必要な情報を読み			
	る。			取らせる。			
	3) フォトストーリーと		○フォトストーリーという				
	いう表現方法の効果に		表現方法を生み出したハ				
	ついて考えて書き,グ		インの目的からその効果				
	ループで交流して確か		について推し量らせる。				
	める。		= = = 0				
	-						
				l .			

3 ワークシート①にある4 枚の写真の中から1枚の写 真を選び、それに組み合わ せる文章を書いて読み手に 考えさせたいことを考えさ せることができたかどうか を確かめるモデル学習を行 う。

## [手順]

- 1) 文章を書く【条件】 を確かめる。
- 「目に見えない大切 2) なもの」というテーマ と関連付けて, 呼びか けるべき問題が考えら れる写真を選ぶ。
- 3) 読み手に考えさせる ような文章を書く。
- 4) グループで交流し、 友達の選んだ写真と書 | 付箋 いた文章から考えさせ られたことを付箋に書 いてワークシート①に 貼る。
- 5) 自分の文章を書く力 について振り返り,学 習課題に結び付ける。

《板書例》

「写真と文章を組み合 わせた表現方法は、読 み手に事実を直接的に 伝えることで、問題に 気付かせ, 考えさせる 効果がある。」

- ○モデル学習を通して自分 の書く力を認識させ,学 習課題の設定へつなぐ。
- ○できるかどうかやってみ る学習活動なので, 取り 組む時間を区切る。
- ◆ワークシート①を電子黒 板に映し出し, どこに何 が書いてあり、どのよう なことに気を付けて学習 に取り組めばよいかを視 覚的に理解させる。また, 【条件】に書かれている 言葉をマーキングしなが ら, 重要なことを確認す る。

《マーキングする言葉》

- ・「目に見えない大切なも Ø 1
- 「読み手に考えさせたい ことし
- ・「読み手に考えさせるよ うに表現を工夫して」
- ○「読み手に考えさせたい こと」を考えさせること ができたかどうか、挙手 で確認を取り, できた生

[関①] フォトストーリ ーという表現方法に関心 をもち, その方法を生か して自分の考えを書こう としている。

【ワークシート①】

【観察】

◇写真を選ぶことが滞って いる生徒に対しては、そ れぞれの写真について思 いつくことを言わせ、そ の中から問題として呼び 掛けられそうなことを指 摘する。

「フォトストーリー」とい う表現方法にどのような 効果があるのかを書く欄 に、読み手に具体的な事実 を直接的に伝えることで, 事実の抱える問題に気付 かせ,考えさせる効果があ ることを書いており,モデ ル学習で書いた作品につ いてグループで意見を述 べ合っている状況を「おお むね満足できる|状況(B) と判断する。

	4 学習課題「フォトストーリーを作って紹介し、読み手に考えさせる文章を書く力を付けよう」を設定する。	学習計画	徒にないではない。 一はは学習させる。 一学習を理解させる。 一学習を理解を配布したのでは、また	フォトストーリーの表現 対果について板書を読ませて で写真に組み合わせ 学習で写真とは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は
	5 学習計画表の「振り返り」	学習計画	○目標に応じて学習内容が	
ま	の欄に色を塗り、「学んだこ	表	どうであったか考えて振	
と	と・感想」を書く。また,		り返るよう促す。	
め	次時の「目標」を確かめ,		○板書を参考にして学んだ	
	見通しをもつ。		ことを書かせる。	